

野村ワールドリート通貨選択型ファンド (ブラジル・リアルコース)

愛称:ワールドリートプラス

運用報告書(全体版)

第89期(決算日2018年9月18日) 第90期(決算日2018年10月17日) 第91期(決算日2018年11月19日)
第92期(決算日2018年12月17日) 第93期(決算日2019年1月17日) 第94期(決算日2019年2月18日)

作成対象期間(2018年8月18日～2019年2月18日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/不動産投信	
信託期間	2011年3月11日から2021年6月17日までです。	
運用方針	円建ての外国投資信託であるノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスBRL受益証券および日本円の短期金利の獲得を安定的に目指す別に定める投資信託証券(以下、「指定投資信託証券」といいます。)に投資し、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して積極的な運用を行うことを基本とします。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、ノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスBRL受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および、流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。指定投資信託証券は適宜見直しを行います。	
主な投資対象	野村ワールドリート 通貨選択型ファンド (ブラジル・リアルコース) ノムラ・カレンシー・ファンド ワールド・リート・ファンド ークラスBRL	ノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスBRL受益証券および指定投資信託証券を主要投資対象とします。なお、コモダティ・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。 世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT(不動産投資信託証券)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ワールドリート 通貨選択型ファンド (ブラジル・リアルコース)	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として配当等収益等を中心に安定分配を行います。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行う」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産額
		税金	込	み				
	円	分	配	金	騰	落	中	率
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
65期(2016年9月20日)	4,255	60	△	3.9	0.9	—	96.7	2,989
66期(2016年10月17日)	4,421	60		5.3	0.9	—	96.7	3,034
67期(2016年11月17日)	4,025	60	△	7.6	0.7	—	95.5	2,662
68期(2016年12月19日)	4,521	60		13.8	0.7	—	96.4	2,904
69期(2017年1月17日)	4,699	60		5.3	0.4	—	96.8	2,970
70期(2017年2月17日)	4,850	60		4.5	0.3	—	96.7	3,001
71期(2017年3月17日)	4,680	60	△	2.3	0.5	—	96.8	2,926
72期(2017年4月17日)	4,529	60	△	1.9	0.9	—	96.7	2,855
73期(2017年5月17日)	4,547	60		1.7	1.0	—	96.1	2,853
74期(2017年6月19日)	4,315	60	△	3.8	1.0	—	96.3	2,702
75期(2017年7月18日)	4,360	60		2.4	1.4	—	96.6	2,715
76期(2017年8月17日)	4,365	60		1.5	0.5	—	96.6	2,650
77期(2017年9月19日)	4,430	60		2.9	0.4	—	96.1	2,701
78期(2017年10月17日)	4,399	60		0.7	0.3	—	96.5	2,609
79期(2017年11月17日)	4,216	60	△	2.8	0.4	—	95.5	2,461
80期(2017年12月18日)	4,142	60	△	0.3	0.5	—	96.0	2,289
81期(2018年1月17日)	4,166	60		2.0	0.7	—	96.1	2,265
82期(2018年2月19日)	3,739	60	△	8.8	0.8	—	95.4	1,995
83期(2018年3月19日)	3,678	60	△	0.0	0.6	—	95.5	1,957
84期(2018年4月17日)	3,535	30	△	3.1	0.2	—	97.6	1,888
85期(2018年5月17日)	3,441	30	△	1.8	0.1	—	97.5	1,750
86期(2018年6月18日)	3,385	30	△	0.8	—	—	97.1	1,652
87期(2018年7月17日)	3,421	30		1.9	—	—	97.3	1,627
88期(2018年8月17日)	3,306	30	△	2.5	0.7	—	97.3	1,532
89期(2018年9月18日)	3,092	30	△	5.6	1.0	—	96.2	1,409
90期(2018年10月17日)	3,317	30		8.2	0.2	—	97.3	1,498
91期(2018年11月19日)	3,330	10		0.7	0.3	—	97.3	1,489
92期(2018年12月17日)	3,260	10	△	1.8	0.6	—	95.9	1,316
93期(2019年1月17日)	3,252	10		0.1	0.7	—	96.0	1,287
94期(2019年2月18日)	3,482	10		7.4	0.6	—	97.0	1,340

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 入 比 率
			騰 落 率	率			
第89期	(期 首) 2018年 8 月17日	円 3,306	% —	% 0.7	% —	% 97.3	
	8 月末	3,198	△3.3	1.0	—	96.3	
	(期 末) 2018年 9 月18日	3,122	△5.6	1.0	—	96.2	
第90期	(期 首) 2018年 9 月18日	3,092	—	1.0	—	96.2	
	9 月末	3,206	3.7	1.0	—	96.3	
	(期 末) 2018年10月17日	3,347	8.2	0.2	—	97.3	
第91期	(期 首) 2018年10月17日	3,317	—	0.2	—	97.3	
	10 月末	3,395	2.4	0.2	—	97.4	
	(期 末) 2018年11月19日	3,340	0.7	0.3	—	97.3	
第92期	(期 首) 2018年11月19日	3,330	—	0.3	—	97.3	
	11 月末	3,288	△1.3	0.6	—	91.3	
	(期 末) 2018年12月17日	3,270	△1.8	0.6	—	95.9	
第93期	(期 首) 2018年12月17日	3,260	—	0.6	—	95.9	
	12 月末	2,996	△8.1	0.7	—	95.3	
	(期 末) 2019年 1 月17日	3,262	0.1	0.7	—	96.0	
第94期	(期 首) 2019年 1 月17日	3,252	—	0.7	—	96.0	
	1 月末	3,392	4.3	0.6	—	97.2	
	(期 末) 2019年 2 月18日	3,492	7.4	0.6	—	97.0	

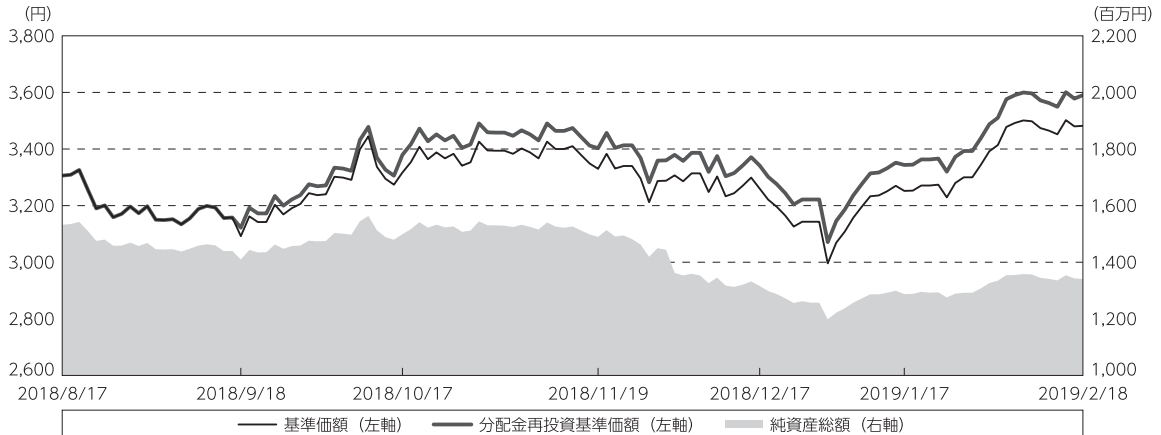
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2018年8月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・ 実質的に投資しているREIT（不動産投資信託証券）からのインカムゲイン（配当等収益）
- ・ 実質的に投資しているREIT（不動産投資信託証券）からのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）
- ・ 為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）またはプレミアム（金利差相当分の収益）
- ・ 円／ブラジルレアルの為替変動

○投資環境

REIT市場は、当作成期首から2018年10月までは、米長期金利の上昇や米中貿易摩擦への警戒感などを背景に下落しました。11月は、米中間選挙がほぼ市場通りの結果となり目先の不透明感が和らいだことなどが好感され上昇しました。12月に入ってから、世界経済の先行き不透明感やFOMC（米連邦公開市場委員会）後に米国の利上げペースが市場ほど鈍化しないとの観測が高まったことなどから下落しました。その後は、市場予想を上回る米雇用統計や米中貿易協議の進展への期待、FRB（米連邦準備制度理事会）が金融引き締めには慎重な姿勢を表明したことなどが好感され上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村ワールドリート通貨選択型ファンド（ブラジル・リアルコース）]

[ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスBRL] および [野村マネーインベストメント マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスBRL] の受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持しました。

[ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスBRL]

世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT（不動産投資信託証券）を中心に投資を行ない、配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指したポートフォリオを構築しました。

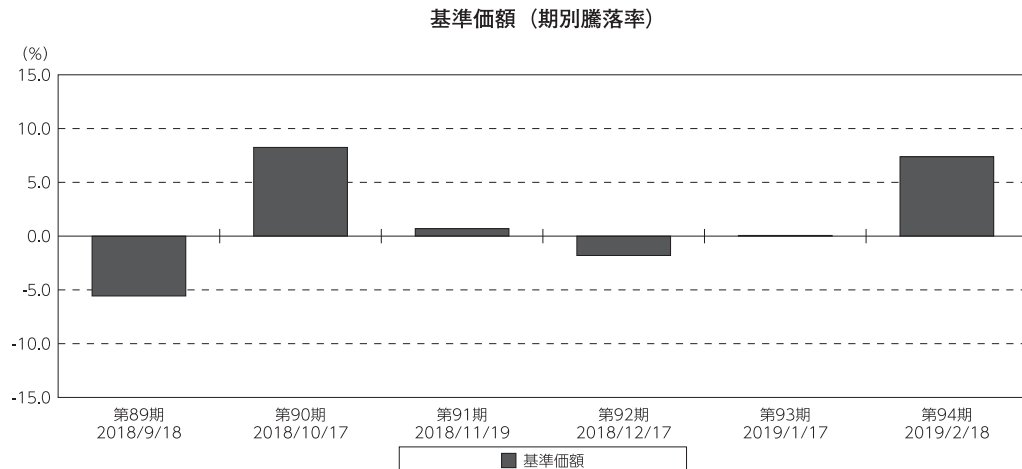
[野村マネーインベストメント マザーファンド]

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

◎分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
	2018年8月18日～ 2018年9月18日	2018年9月19日～ 2018年10月17日	2018年10月18日～ 2018年11月19日	2018年11月20日～ 2018年12月17日	2018年12月18日～ 2019年1月17日	2019年1月18日～ 2019年2月18日
当期分配金	30	30	10	10	10	10
（対基準価額比率）	0.961%	0.896%	0.299%	0.306%	0.307%	0.286%
当期の収益	30	30	10	10	10	10
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	3,731	3,747	3,765	3,784	3,786	3,792

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

◎今後の運用方針

【野村ワールドリート通貨選択型ファンド（ブラジル・リアルコース）】

〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスBRL〕 受益証券および〔野村マネーインベストメント マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスBRL〕 受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持します。

【ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスBRL】

世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT（不動産投資信託証券）を主要投資対象とし、配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指します。なお、米ドル建以外の資産に投資を行なった場合は、原則として当該資産にかかる通貨を売り、米ドルを買う為替取引を行ないます。また、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用し、組入資産について、原則として米ドルを売り、ブラジルリアルを買う為替取引を行ないます。

米国では、FRBが1月のFOMCで利上げに対する慎重姿勢を表明しました。米国経済は底堅い成長が見込まれるものの、世界的な景気減速懸念や、トランプ政権の通商政策を巡る不透明

感などは強まる方向にあり、米国景気の下振れリスクが増大していると思われます。そのような中、不動産市場は、世界的な低金利の恩恵にあずかっており、ファンダメンタルズの改善が継続していくと思われます。セクター配分は、堅調な賃貸需要に支えられた賃貸住宅などの組み入れを高位にする一方、相対的に割高と考えられるホテルなどは組み入れを低めにしています。その他の国・地域は、相対的に割安と判断される欧州などを重視していきます。また、イギリス、カナダ、アジア地域（日本、香港、シンガポールなど）にも、広く分散投資していく方針です。

CBREクラリオン社独自の評価システムをフルに活用し、割安銘柄の発掘に努めます。具体的には、収益動向、経営の質（新規投資動向など）、資本構成（借り入れの状況など）の3つの観点に注目していきます。また、相対的に配当利回りの高い銘柄を組み入れることにより、インカム・ゲイン（配当等収益）の獲得も目指します。

なお、当ファンドは証拠金規制に則り、規制対象取引の評価損益について取引の相手方と証拠金の授受を行なう場合があります。

[野村マネーインベストメント マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年8月18日～2019年2月18日)

項 目	第89期～第94期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 17	% 0.531	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(8)	(0.241)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(9)	(0.274)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	17	0.533	
作成期間の平均基準価額は、3,245円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2018年8月18日～2019年2月18日)

投資信託証券

銘 柄		第89期～第94期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	口	千円	口	千円	
	ノムラ・カレンシー・ファンド-ワールド・リート・ファンド-クラスBRL	29,429	60,025	140,422	286,879

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年8月18日～2019年2月18日)

利害関係人との取引状況

<野村ワールドリート通貨選択型ファンド（ブラジル・リアルコース）>
該当事項はございません。

<野村マネーインベストメント マザーファンド>

区 分	第89期～第94期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 30	百万円 20	% 66.7	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 39.3%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2019年2月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第88期末		第94期末	
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
ノムラ・カレンシー・ファンド-ワールド・リート・ファンド-クラスBRL	口 711,843	口 600,850	千円 1,300,239	% 97.0
合 計	711,843	600,850	1,300,239	97.0

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄	第88期末		第94期末	
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
野村マネーインベストメント マザーファンド	千口 24,868	千口 24,868	千円 24,960	千円 24,960

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2019年2月18日現在）

項 目	第94期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 1,300,239	% 96.1
野村マネーインベストメント マザーファンド	24,960	1.8
コール・ローン等、その他	27,957	2.1
投資信託財産総額	1,353,156	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第89期末	第90期末	第91期末	第92期末	第93期末	第94期末
	2018年9月18日現在	2018年10月17日現在	2018年11月19日現在	2018年12月17日現在	2019年1月17日現在	2019年2月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,436,341,556	1,520,596,955	1,496,450,293	1,340,934,526	1,299,165,352	1,353,156,426
コール・ローン等	54,930,450	36,761,508	21,752,938	51,017,345	31,989,106	20,254,105
投資信託受益証券(評価額)	1,356,042,666	1,458,666,000	1,449,130,296	1,261,951,650	1,236,511,338	1,300,239,400
野村マネーインベストメント マザーファンド(評価額)	24,967,784	24,967,784	24,965,297	24,965,297	24,962,810	24,960,323
未収入金	400,656	201,663	601,762	3,000,234	5,702,098	7,702,598
(B) 負債	26,756,310	21,684,501	6,940,090	24,840,426	11,723,986	12,522,940
未払金	6,503,013	301,624	—	7,701,075	—	—
未払収益分配金	13,675,653	13,556,437	4,473,360	4,037,417	3,959,214	3,849,955
未払解約金	5,223,114	6,593,705	1,019,379	11,969,958	6,647,149	7,456,264
未払信託報酬	1,350,259	1,228,880	1,442,854	1,128,396	1,114,124	1,212,943
未払利息	105	64	43	100	63	36
その他未払費用	4,166	3,791	4,454	3,480	3,436	3,742
(C) 純資産総額(A-B)	1,409,585,246	1,498,912,454	1,489,510,203	1,316,094,100	1,287,441,366	1,340,633,486
元本	4,558,551,073	4,518,812,394	4,473,360,271	4,037,417,913	3,959,214,769	3,849,955,295
次期繰越損益金	△3,148,965,827	△3,019,899,940	△2,983,850,068	△2,721,323,813	△2,671,773,403	△2,509,321,809
(D) 受益権総口数	4,558,551,073口	4,518,812,394口	4,473,360,271口	4,037,417,913口	3,959,214,769口	3,849,955,295口
1万円当たり基準価額(C/D)	3,092円	3,317円	3,330円	3,260円	3,252円	3,482円

(注) 第89期首元本額は4,634,174,097円、第89～94期中追加設定元本額は43,686,570円、第89～94期中一部解約元本額は827,905,372円、1口当たり純資産額は、第89期0.3092円、第90期0.3317円、第91期0.3330円、第92期0.3260円、第93期0.3252円、第94期0.3482円です。

○損益の状況

項 目	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
	2018年8月18日～ 2018年9月18日	2018年9月19日～ 2018年10月17日	2018年10月18日～ 2018年11月19日	2018年11月20日～ 2018年12月17日	2018年12月18日～ 2019年1月17日	2019年1月18日～ 2019年2月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	20,805,106	20,908,061	13,852,088	12,424,411	6,134,218	6,016,298
受取配当金	20,806,823	20,909,532	13,853,401	12,426,223	6,135,972	6,017,523
支払利息	△ 1,717	△ 1,471	△ 1,313	△ 1,812	△ 1,754	△ 1,225
(B) 有価証券売買損益	△ 103,415,393	95,394,037	△ 2,344,468	△ 35,896,885	△ 4,275,160	87,655,116
売買益	1,021,329	96,321,105	244,217	1,843,277	843,031	89,059,234
売買損	△ 104,436,722	△ 927,068	△ 2,588,685	△ 37,740,162	△ 5,118,191	△ 1,404,118
(C) 信託報酬等	△ 1,354,425	△ 1,232,671	△ 1,447,308	△ 1,131,876	△ 1,117,560	△ 1,216,685
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 83,964,712	115,069,427	10,060,312	△ 24,604,350	741,498	92,454,729
(E) 前期繰越損益金	△ 1,334,400,436	△ 1,415,774,707	△ 1,298,114,499	△ 1,165,214,808	△ 1,169,782,919	△ 1,139,413,831
(F) 追加信託差損益金	△ 1,716,925,026	△ 1,705,638,223	△ 1,691,322,521	△ 1,527,467,238	△ 1,498,772,768	△ 1,458,512,752
(配当等相当額)	(1,417,426,286)	(1,405,812,503)	(1,392,302,882)	(1,256,837,440)	(1,232,692,590)	(1,198,931,635)
(売買損益相当額)	(△ 3,134,351,312)	(△ 3,111,450,726)	(△ 3,083,625,403)	(△ 2,784,304,678)	(△ 2,731,465,358)	(△ 2,657,444,387)
(G) 計(D+E+F)	△ 3,135,290,174	△ 3,006,343,503	△ 2,979,376,708	△ 2,717,286,396	△ 2,667,814,189	△ 2,505,471,854
(H) 収益分配金	△ 13,675,653	△ 13,556,437	△ 4,473,360	△ 4,037,417	△ 3,959,214	△ 3,849,955
次期繰越損益金(G+H)	△ 3,148,965,827	△ 3,019,899,940	△ 2,983,850,068	△ 2,721,323,813	△ 2,671,773,403	△ 2,509,321,809
追加信託差損益金	△ 1,716,925,026	△ 1,705,638,223	△ 1,691,322,521	△ 1,527,467,238	△ 1,498,772,768	△ 1,458,512,752
(配当等相当額)	(1,417,426,303)	(1,405,812,534)	(1,392,302,900)	(1,256,837,440)	(1,232,692,593)	(1,198,931,639)
(売買損益相当額)	(△ 3,134,351,329)	(△ 3,111,450,757)	(△ 3,083,625,421)	(△ 2,784,304,678)	(△ 2,731,465,361)	(△ 2,657,444,391)
分配準備積立金	283,562,004	287,529,295	291,996,281	270,961,822	266,645,790	261,216,048
繰越損益金	△ 1,715,602,805	△ 1,601,791,012	△ 1,584,523,828	△ 1,464,818,397	△ 1,439,646,425	△ 1,312,025,105

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年8月18日～2019年2月18日)は以下の通りです。

項 目	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
	2018年8月18日～ 2018年9月18日	2018年9月19日～ 2018年10月17日	2018年10月18日～ 2018年11月19日	2018年11月20日～ 2018年12月17日	2018年12月18日～ 2019年1月17日	2019年1月18日～ 2019年2月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	19,458,322円	20,700,202円	12,412,586円	11,292,847円	5,021,045円	5,943,567円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,417,426,303円	1,405,812,534円	1,392,302,900円	1,256,837,440円	1,232,692,593円	1,198,931,639円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	277,779,335円	280,385,530円	284,057,055円	263,706,392円	265,583,959円	259,122,436円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,714,663,960円	1,706,898,266円	1,688,772,541円	1,531,836,679円	1,503,297,597円	1,463,997,642円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,761円	3,777円	3,775円	3,794円	3,796円	3,802円
g. 分配金	13,675,653円	13,556,437円	4,473,360円	4,037,417円	3,959,214円	3,849,955円
h. 分配金(1万口当たり)	30円	30円	10円	10円	10円	10円

○分配金のお知らせ

	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	10円	10円	10円	10円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドー
クラスJPY／クラスUSD／クラスAUD／クラスBRL

2018年6月30日決算

(計算期間:2017年7月1日～2018年6月30日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
主 要 投 資 対 象	世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT
運 用 方 針	世界各国の金融商品取引所に上場されているREITを主要投資対象とし、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して積極的な運用を行うことを基本とします。
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	シービーアールイー・クラリオン・セキュリティーズ・エルエルシー
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書
2018年6月30日に終了する計測期間
(米ドル)

収益	
銀行口座利息	1,284
受取配当金等(源泉徴収税控除後)	838,827
雑収益	30,507
	<hr/>
収益合計	870,618
費用	
投資顧問報酬	135,469
管理費用	35,198
保管費用	8,129
当座借越利息	63
取引銀行報酬	4,203
銀行手数料	2,500
受託報酬	5,418
法務報酬	6,794
立替費用	5,413
専門家報酬	24,804
	<hr/>
費用合計	227,991
純投資損益	<hr/> 642,627
投資有価証券売りに係る損益	81,280
外国通貨および外国為替先渡し契約に係る損益	(989,032)
	<hr/>
当期実現純損益	(907,752)
投資有価証券評価差損益	672,075
外国為替先渡し契約に係る評価差損益	(591,773)
	<hr/>
当期評価差損益	80,302
運用の結果による純資産の増減額	<hr/> (184,823)

	期末1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Class JPY Units (in JPY)	9,324	6,426	59,915,144
Class BRL Units (in JPY)	2,153	737,508	1,587,513,717
Class AUD Units (in JPY)	7,701	32,361	249,222,425
Class USD Units (in JPY)	12,606	26,916	339,294,531

組入資産明細
2018年6月30日現在
(米ドル)

	数量	銘柄	評価額	投資比率(%)
		ケイマン諸島		
普通株	86,500	CK ASSET HOLDINGS LTD	686,695	3.40
			<u>686,695</u>	<u>3.40</u>
		ケイマン諸島計	<u>686,695</u>	<u>3.40</u>
		フランス		
普通株	7,619	KLEPIERRE	286,123	1.42
			<u>286,123</u>	<u>1.42</u>
		フランス計	<u>286,123</u>	<u>1.42</u>
		ドイツ		
普通株	11,040	VONOVIA SE	524,307	2.59
			<u>524,307</u>	<u>2.59</u>
		ドイツ計	<u>524,307</u>	<u>2.59</u>
		香港		
普通株	39,100	LINK REAL ESTATE INVEST TRUST	356,987	1.77
			<u>356,987</u>	<u>1.77</u>
		香港計	<u>356,987</u>	<u>1.77</u>
		日本		
普通株	179	KENEDIX OFFICE INVESTMENT CORP	1,113,238	5.50
	658	ORIX JREIT INC JREIT	1,052,205	5.21
	447	AEON REIT INVESTMENT CORP	515,994	2.55
			<u>2,681,437</u>	<u>13.26</u>
		日本計	<u>2,681,437</u>	<u>13.26</u>
		ルクセンブルグ		
普通株	4,016	ADO PROPERTIES S	217,426	1.08
			<u>217,426</u>	<u>1.08</u>
		ルクセンブルグ計	<u>217,426</u>	<u>1.08</u>

	数量	銘柄	評価額	投資比率(%)
		ノルウェー		
普通株	8,343	ENTRA ASA	114,307	0.57
			114,307	0.57
		ノルウェー計	114,307	0.57
		シンガポール		
普通株	129,000	ASCENDAS REAL ESTATE INV TST REIT	249,732	1.24
			249,732	1.24
		シンガポール計	249,732	1.24
		スペイン		
普通株	24,395	HISPANIA ACTIVOS REIT	516,899	2.56
			516,899	2.56
		スペイン計	516,899	2.56
		イギリス		
普通株	82,150	UNITE GROUP PLC	925,917	4.58
	86,596	SEGRO PLC REIT	758,906	3.75
			1,684,823	8.33
		イギリス計	1,684,823	8.33
		アメリカ		
普通株	32,600	CUBESMART	1,046,135	5.18
	14,592	PROLOGIS INC REIT	951,837	4.71
	29,663	INVITATION HOMES INC	679,579	3.36
	6,193	CROWN CASTLE INTL CORP	663,456	3.28
	15,197	DOUGLAS EMMETT INC	602,561	2.98
	8,320	REGENCY CENTERS CORP	518,419	2.56
	8,379	MACERICH CO REIT	473,162	2.34
	3,420	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUITY	429,449	2.12
	6,575	EQUITY RESIDENTIAL	414,554	2.05
	20,279	VICI PROPERTIES INC REIT	413,692	2.05
	2,157	SIMON PROPERTY GRP INC REIT	366,151	1.81
	17,258	HOST HOTEL & RESORTS INC	360,778	1.78
	5,949	CYRUSONE INC	343,079	1.70
	2,396	MARRIOTT INTL-A	304,915	1.51
	3,716	TAUBMAN CENTERS INC	217,720	1.08

数量	銘柄	評価額	投資比率(%)
12,067	BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	212,198	1.05
		7,997,685	39.56
単位／優先株式			
73,100	TAUBMAN CENT PFD 6.25% 31/12/49 K	1,812,149	8.96
46,900	LASALLE HOTEL PFD 3.375% 31/12/49 I	1,171,562	5.80
36,375	CBL&ASSO PFD 7.375% 31/12/49 D REIT	705,311	3.49
21,564	AMERICAN HOMES PFD 6.5% 30/12/49	546,863	2.71
17,705	HERSHA HOSPI PFD 6.5% 31/12/49 D	423,150	2.09
15,595	SUNSTONE HOTEL PFD 6.45% 31/12/49 F	389,563	1.93
		5,048,598	24.98
	アメリカ計	13,046,283	64.54
	投資有価証券合計	20,365,019	100.76

外国為替先渡し契約

2018年6月30日現在

通貨(買い)	通貨(売り)	満期	未実現損益(米ドル)
AUD 1,851	USD 1,365	July 20, 2018	2
AUD 1,851	USD 1,365	July 09, 2018	2
AUD 615	USD 454	July 20, 2018	0
AUD 615	USD 454	July 09, 2018	0
JPY 49,879	USD 452	July 20, 2018	(1)
JPY 49,915	USD 452	July 09, 2018	(1)
JPY 49,907	USD 454	July 20, 2018	(2)
JPY 49,944	USD 454	July 09, 2018	(2)
JPY 49,911	USD 454	July 09, 2018	(3)
JPY 49,896	USD 455	July 20, 2018	(4)
JPY 49,933	USD 455	July 09, 2018	(4)
AUD 2,461	USD 1,827	July 20, 2018	(9)
AUD 2,461	USD 1,827	July 09, 2018	(9)
AUD 1,788	USD 1,362	July 09, 2018	(42)
BRL 72,467	USD 19,117	August 02, 2018	(430)
BRL 5,346,767	USD 1,411,348	August 02, 2018	(32,574)
BRL 8,292,365	USD 2,200,000	August 02, 2018	(61,643)
BRL 14,781,483	USD 3,900,000	August 02, 2018	(88,290)
BRL 14,715,051	USD 3,900,000	August 02, 2018	(105,421)
BRL 14,175,569	USD 3,800,000	August 02, 2018	(144,536)
USD 38,157	BRL 143,508	August 02, 2018	1,151

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
USD	15,400	BRL	58,407	August 02, 2018	339
USD	7,265	BRL	27,320	August 02, 2018	221
USD	41,790	JPY	4,595,855	July 09, 2018	217
USD	41,790	JPY	4,592,482	July 20, 2018	216
USD	7,434	AUD	9,820	July 09, 2018	182
USD	8,206	BRL	31,140	August 02, 2018	176
USD	7,308	BRL	27,699	August 02, 2018	166
USD	4,578	AUD	6,069	July 09, 2018	97
USD	10,001	JPY	1,098,100	July 09, 2018	69
SGD	36,000	USD	26,338	July 13, 2018	68
USD	4,976	AUD	6,682	July 20, 2018	41
USD	4,976	AUD	6,683	July 09, 2018	41
USD	2,092	JPY	228,231	July 09, 2018	28
USD	910	BRL	3,468	August 02, 2018	16
USD	454	AUD	593	July 09, 2018	16
USD	454	AUD	601	July 20, 2018	10
USD	454	AUD	601	July 09, 2018	10
USD	4,559	AUD	6,163	July 20, 2018	7
USD	4,559	AUD	6,163	July 09, 2018	7
USD	25,408	BRL	98,548	August 02, 2018	(4)
JPY	25,261,625	USD	228,914	July 20, 2018	(229)
JPY	43,044,239	USD	395,386	July 09, 2018	(6,017)
AUD	1,349,501	USD	1,018,761	July 09, 2018	(22,124)
AUD	1,460,373	USD	1,106,951	July 20, 2018	(28,397)
USD	1,726,995	GBP	1,290,000	July 13, 2018	34,244
USD	1,627,457	EUR	1,377,000	July 13, 2018	25,292
USD	2,658,032	JPY	292,404,000	July 13, 2018	12,273
USD	280,339	SGD	374,000	July 13, 2018	6,008
USD	120,932	NOK	968,000	July 13, 2018	2,130
USD	1,125,605	HKD	8,830,000	July 13, 2018	164
					(406,549)

野村マネーインベストメント マザーファンド

運用報告書

第9期（決算日2019年2月18日）

作成対象期間（2018年2月20日～2019年2月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とし、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建て資産への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	中率			
5期(2015年2月18日)	円 10,047		% 0.1	% 80.6	% -	百万円 73
6期(2016年2月18日)	10,053		0.1	9.2	-	109
7期(2017年2月20日)	10,048		△0.0	13.7	-	109
8期(2018年2月19日)	10,044		△0.0	23.9	-	109
9期(2019年2月18日)	10,037		△0.1	33.9	-	59

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

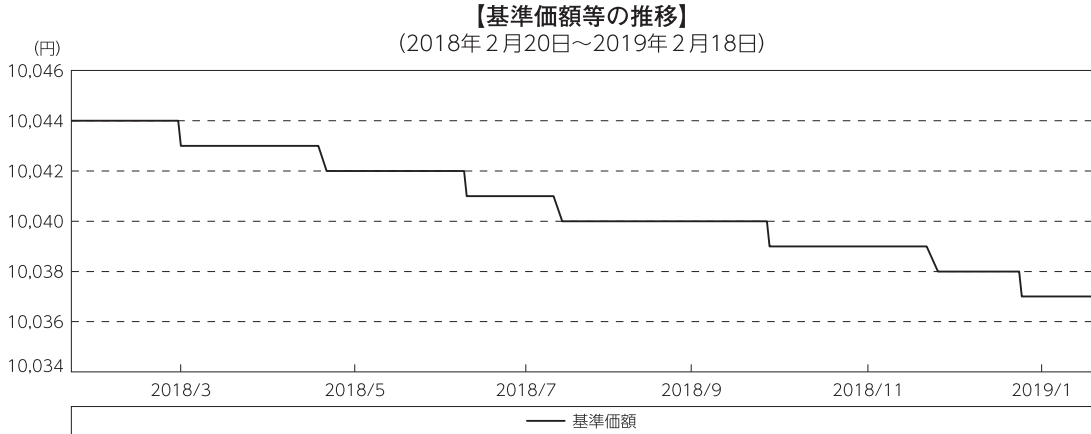
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2018年2月19日	円 10,044		% -	% 23.9	% -
2月末	10,044		0.0	23.9	-
3月末	10,043		△0.0	11.6	-
4月末	10,043		△0.0	5.8	-
5月末	10,042		△0.0	-	-
6月末	10,042		△0.0	-	-
7月末	10,041		△0.0	-	-
8月末	10,040		△0.0	58.0	-
9月末	10,040		△0.0	58.0	-
10月末	10,039		△0.0	14.5	-
11月末	10,039		△0.0	33.8	-
12月末	10,038		△0.1	34.0	-
2019年1月末	10,037		△0.1	33.9	-
(期末) 2019年2月18日	10,037		△0.1	33.9	-

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

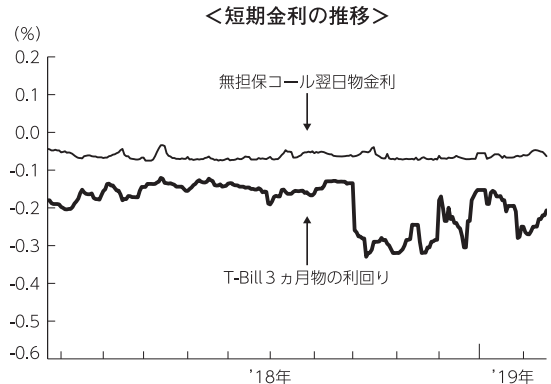
投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、高水準にある企業収益や雇用・所得環境の改善継続等を背景に、緩やかな回復基調が続きました。

このような中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、2018年7月には金融緩和の持続性を高める観点から、政策金利の「フォワードガイダンス」追加、長期金利目標の柔軟化等の「強力な金融緩和継続のための枠組み強化」を導入しました。

マイナス金利政策のもと、無担保コール翌日物金利は-0.05%程度となりました。T-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは概ね-0.1%台で推移し、2018年10月以降は良好な円調達環境を受け海外投資家等買い進まれ、-0.3%台まで低下し、その後は概ね-0.2%台で推移しました。



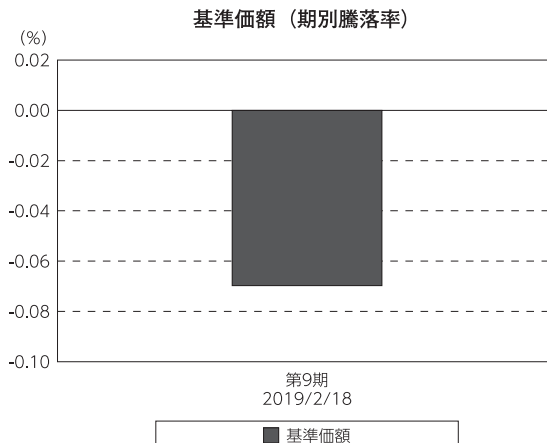
○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2018年2月20日～2019年2月18日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2018年2月20日～2019年2月18日)

公社債

		買付額	売付額
国内	地方債証券	千円 —	千円 — (15,000)
	特殊債券	60,220	— (47,000)
	社債券 (投資法人債券を含む)	—	— (4,000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分です。

*社債券 (投資法人債券を含む) には新株予約権付社債 (転換社債) は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2018年2月20日～2019年2月18日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
公社債	百万円 50	% 83.3		百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2019年2月18日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特殊債券 (除く金融債)	20,000 (20,000)	20,081 (20,081)	33.9 (33.9)	— (—)	— (—)	— (—)	33.9 (33.9)
合 計	20,000 (20,000)	20,081 (20,081)	33.9 (33.9)	— (—)	— (—)	— (—)	33.9 (33.9)

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特殊債券(除く金融債)	%	千円	千円	
日本政策金融公庫債券 政府保証第27回	0.372	10,000	10,020	2019/8/19
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第85回	1.4	10,000	10,061	2019/7/31
合 計		20,000	20,081	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年2月18日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 20,081	% 33.9
コール・ローン等、その他	39,132	66.1
投資信託財産総額	59,213	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年2月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	59,213,384
コール・ローン等	39,105,894
公社債(評価額)	20,081,940
未収利息	25,550
(B) 負債	69
未払利息	69
(C) 純資産総額(A-B)	59,213,315
元本	58,993,895
次期繰越損益金	219,420
(D) 受益権総口数	58,993,895口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,037円

(注) 期首元本額は108,668,314円、期中追加設定元本額は99,612円、期中一部解約元本額は49,774,031円、1口当たり純資産額は1,0037円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(ブラジル・リアルコース)	24,868,311円
・ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり	9,952,230円
・ノルディック社債ファンド 為替ヘッジなし	9,952,230円
・北欧高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2016-01	9,947,280円
・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(豪ドルコース)	1,893,950円
・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(米ドルコース)	1,794,269円
・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(円コース)	486,013円
・ダブル・ブレイン	99,612円

○損益の状況 (2018年2月20日～2019年2月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	135,700
受取利息	173,561
支払利息	△ 37,861
(B) 有価証券売買損益	△181,694
売買損	△181,694
(C) 当期損益金(A+B)	△ 45,994
(D) 前期繰越損益金	479,056
(E) 追加信託差損益金	388
(F) 解約差損益金	△214,030
(G) 計(C+D+E+F)	219,420
次期繰越損益金(G)	219,420

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

〈「野村ワールドリート通貨選択型ファンド」の お申し込み時の留意点〉

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2019年2月18日現在)

ファンド名 年 月	「円コース」 「米ドルコース」 「豪ドルコース」	「ブラジル・リアルコース」
2019年 2月	18	18
3月	-	4、5
4月	19、22	19、22
5月	27、30	27、30
6月	10	10、20
7月	4	4、9
8月	15	15
9月	2	2
10月	-	-
11月	1、11、28	1、11、15、20、28
12月	24、25、26	24、25、26

※ 2019年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ（<http://www.nomura-am.co.jp/>）にも掲載いたしております。